

※①と②はクリスマスに関する礼拝説教です。

## ①題：「待ち望む人々へ」(23分)

201219

説教者 : 堀圭佑

聖書朗読 : ヘブライ人への手紙 9 章 28 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『各時代の争闘』 上巻 405 頁

「このベツレヘムの驚くべき物語は、なんとという教訓を教えていることであろう。それはなんとわれわれの不信、高慢、うぬぼれを譴責することであろう。それは、われわれもまた、恐るべき無関心に陥って、時のしるしを見分けることができず、そのために神のおとずれの日を知らずに過ごすことがないように、注意するようにとわれわれに警告を与えている。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 128 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 39 番

## ②題：「大きな喜びを告げる」(32分)

201219

説教者 : 伊藤裕史

聖書朗読 : ルカによる福音書 2 章 8 ~ 11 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『各時代の希望』 上巻 32 頁

「イスラエルに救い主がおいでになったのだ。権力と栄誉と勝利が主の来臨に連想されている。しかし天使は、彼らが貧しさとはずかしめのうちにあられる救い主をみとめるように彼らを準備させねばならない。……天の使者は彼らの恐れを静めた。彼はどうしたらイエスに会えるかを教えた。人間の弱さに対する思いやりから、彼は羊飼たちが天来の輝く光になれるように間をおいた。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 114 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 39 番

## ③題：「聖霊が降るとき」(29分)

210508

説教者 : 花田憲彦

聖書朗読 : 使徒行伝 2 章 5 ~ 13 節

瞑想の言葉 : E・G・ホワイト 『患難から栄光へ』 上巻 46 頁

「神のために献身した働き人がどんな場所にしようと、み霊は共に住んでくださる。弟子たちに語られたことばは、同時にわれわれにも語られている。助け主は彼らのものであるばかりでなく、われわれのものである。」

始めの讃美歌 : 希望の讃美歌 112 番

終わりの讃美歌 : 希望の讃美歌 96 番

### ◆お知らせ

アドベンチストメディアセンターホームページ (<http://www.adventistmedia.jp/video/worship/>) に礼拝プログラムのファイルを公開しております。週報の作成などご利用ください。

